

令和3年社会生活基本調査

生活時間及び生活行動に関する結果の概要（富山県分）

総務省から令和4年8月31日（水）に公表された「令和3年社会生活基本調査 生活時間及び生活行動に関する結果」の本県分の概要については、次のとおりです。

富山県の結果概要

I 1日の生活時間の配分

（調査時期）

1日の生活時間の配分は、令和3年10月16日から24日までのうち調査区ごとに指定された2日間（生活時間の指定日）について調査した結果である。この時期は、新型コロナウイルス感染症がいわゆる第5波として拡大した後、各地に順次発令されていた「新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言」等が令和3年9月末をもって全ての地域で解除された直後となる。

- 1 家事関連時間は2時間0分 全国第43位（H28 2時間4分 31位）
うち、6歳未満の子供がいる夫婦の家事関連時間
夫：1時間44分 妻：6時間15分（H28 夫：1時間5分 妻：7時間21分）…詳細はP6参照
- 2 仕事時間は3時間44分 全国第2位（H28 3時間46分 8位）
- 3 平均起床時刻（平日）は6:24 全国第5位（H28 6:19 4位）…詳細はP9参照
- 4 仕事からの平均帰宅時刻（平日）は18:22 全国第29位（H28 18:28 11位）…詳細はP9参照

<富山県と全国の生活時間の比較及び全国順位>

※（ ）はH28の値

	富山県			全国	(参考) 全国との差
	生活時間	増減	全国順位	生活時間	
	(時間.分)	(時間.分)	(位)	(時間.分)	(時間.分)
1 次活動	10.53 (10.39)	0.14	41 (34)	10.57 (10.41)	△ 0.04
睡眠	7.55 (7.44)	0.11	29 (19)	7.54 (7.40)	0.01
身の回りの用事	1.19 (1.18)	0.01	44 (39)	1.24 (1.22)	△ 0.05
食事	1.39 (1.38)	0.01	20 (28)	1.39 (1.40)	0.00
2 次活動	6.48 (7.01)	△ 0.13	16 (12)	6.47 (6.57)	0.01
仕事等	4.47 (4.57)	△ 0.10	8 (9)	4.37 (4.49)	0.10
通勤・通学	0.27 (0.29)	△ 0.02	22 (19)	0.31 (0.34)	△ 0.04
仕事	3.44 (3.46)	△ 0.02	2 (8)	3.28 (3.33)	0.16
学業	0.36 (0.42)	△ 0.06	39 (20)	0.38 (0.42)	△ 0.02
家事関連	2.00 (2.04)	△ 0.04	43 (31)	2.10 (2.08)	△ 0.10
家事	1.24 (1.23)	0.01	36 (26)	1.27 (1.23)	△ 0.03
介護・看護	0.03 (0.03)	0.00	14 (28)	0.03 (0.04)	0.00
育児	0.10 (0.13)	△ 0.03	38 (25)	0.14 (0.15)	△ 0.04
買い物	0.23 (0.25)	△ 0.02	40 (15)	0.26 (0.26)	△ 0.03
3 次活動	6.19 (6.20)	△ 0.01	16 (28)	6.16 (6.22)	0.03
移動(通勤・通学を除く)	0.18 (0.27)	△ 0.09	38 (25)	0.22 (0.29)	△ 0.04
テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	2.21 (2.16)	0.05	8 (28)	2.08 (2.15)	0.13
休養・くつろぎ	1.59 (1.38)	0.21	15 (25)	1.57 (1.37)	0.02
学習・自己啓発・訓練(学業以外)	0.11 (0.11)	0.00	17 (18)	0.13 (0.13)	△ 0.02
趣味・娯楽	0.42 (0.45)	△ 0.03	34 (20)	0.48 (0.47)	0.06
スポーツ	0.11 (0.16)	△ 0.05	39 (4)	0.13 (0.14)	△ 0.02
ボランティア活動・社会参加活動	0.03 (0.05)	△ 0.02	2 (6)	0.02 (0.04)	0.01
交際・付き合い	0.10 (0.17)	△ 0.07	12 (11)	0.10 (0.17)	0.00
受診・療養	0.08 (0.07)	0.01	7 (28)	0.07 (0.08)	0.01
その他	0.15 (0.19)	△ 0.04	32 (22)	0.16 (0.19)	△ 0.01

Ⅱ 1年間の主な生活行動

(調査時期)

1年間の主な生活行動は、令和2年10月20日から令和3年10月19日までの過去1年間の自由時間において該当する行動を行った状況について調査した結果である。この時期は、2回の「新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言」を含んだ期間となっていた。

1 学習・自己啓発・訓練

行動者率が33.4%と5年前より0.9ポイント低下 全国第35位

2 ボランティア活動

行動者率が19.5%と5年前より12.9ポイント低下 全国第23位

3 スポーツ

行動者率が59.7%と5年前より8.2ポイント低下 全国第39位

4 趣味・娯楽

行動者率が82.6%と5年前より4.4ポイント低下 全国第33位

5 旅行・行楽

行動者率が41.1%と5年前より35.0ポイントの大幅な低下 全国第38位

<富山県と全国との行動者率の比較及び全国順位>

※()はH28の値

	富 山 県			全 国	参 考 (全国第1位行動者率)
	行動者率	増減	全国順位	行動者率	
	%	ポイント	位	%	%
学習・自己啓発・訓練	33.4 (34.3)	△0.9	35 (17)	39.6 (36.9)	東京都 52.8
ボランティア活動	19.5 (32.4)	△12.9	23 (7)	17.8 (26.0)	島根県 25.6
スポーツ	59.7 (67.9)	△8.2	39 (18)	66.5 (68.8)	東京都 74.5
趣味・娯楽	82.6 (87.0)	△4.4	33 (12)	86.3 (87.0)	東京都 91.4
旅行・行楽	41.1 (76.1)	△35.0	38 (7)	49.5 (73.5)	愛知県 57.6

詳細は、別添参考「富山県の行動者率が全国10位以内の項目一覧表」のとおり

● 社会生活基本調査とは

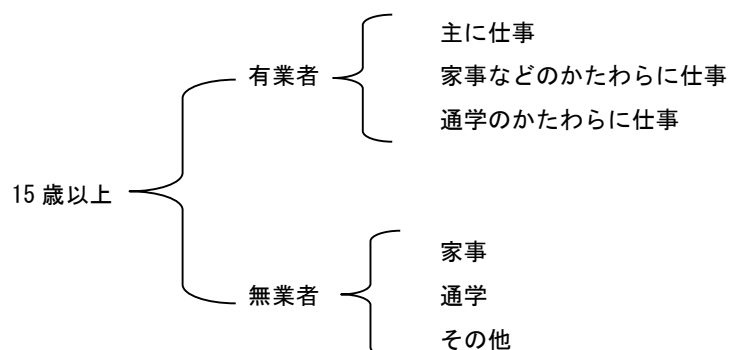
- (1) 調査目的 国民の1日の生活時間の配分及び1年間の自由時間における主な生活行動について調査し、国民の社会生活の実態を明らかにする基礎資料を得ることを目的とし、昭和51年の第1回調査以来5年ごとに実施している。
今回の調査は10回目に当たる。
- (2) 調査対象 全国の世帯から無作為に選定した約9万1千世帯及びその世帯にふだん住んでいる10歳以上の約19万人の世帯員で、富山県では約1,600世帯及びその世帯にふだん住んでいる10歳以上の世帯員を対象として実施した。
- (3) 調査時期 令和3年10月20日現在で実施。
ただし、生活時間については10月16日から10月24日までの9日間のうち、調査区ごとに指定した連続する2日間について調査を実施した。
- (4) 公表内容 生活時間に関する結果は、1日の生活時間の配分について、20種類(※)の行動分類による1人1日当たり時間数などの結果である。
生活行動に関する結果は、過去1年間(令和2年10月20日から令和3年10月19日)の自由時間における主な活動(「学習・自己啓発・訓練」、「ボランティア活動」、「スポーツ」、「趣味・娯楽」、「旅行・行楽」)に関する結果である。

※20種類の行動分類

	1次活動	2次活動	3次活動
	睡眠、食事など 生理的に必要な活動	仕事、家事など社会生活を 営む上で義務的な性格の強い活動	1次活動、2次活動以外で各人が 自由に使える時間における活動
行動の 種類	睡眠 身の回りの用事 食事	通勤・通学 仕事 学業 家事 介護・看護 育児 買い物	移動(通勤・通学を除く) テレビ・ラジオ・新聞・雑誌 休養・くつろぎ 学習・自己啓発・訓練(学業以外) 趣味・娯楽 スポーツ ボランティア活動・社会参加活動 交際・付き合い 受診・療養 その他

● 用語の解説

- ・有業者…ふだんの状態として、収入を目的とした仕事を続けている人



- ・ 起床時刻
0 時以降、12 時前に始まり、60 分を超えて続く最初の睡眠の終了時刻
- ・ 朝食開始時刻
4 時以降、11 時前に始まる最初の食事開始時刻
- ・ 夕食開始時刻
16 時以降、24 時(翌日 0 時)前に始まる最初の食事開始時刻
- ・ 就寝時刻
17 時以降、36 時(翌日 12 時)前に始まり、60 分を超えて続く睡眠の開始時刻
- ・ 出勤時刻
0 時 15 分以降、24 時(翌日 0 時)前に始まる最初の仕事の前にある通勤・通学の開始時刻
- ・ 仕事からの帰宅時刻
0 時 15 分以降、24 時(翌日 0 時)前に始まる最後の仕事の後にある通勤・通学の終了時刻

- ・ 行動者数
過去 1 年間に該当する種類の活動を行った人(10 歳以上)の数
(※富山県の 10 歳以上の推定人口は、922 千人)

- ・ 行動者率
10 歳以上推定人口に占める行動者数の割合(%)

● ホームページ

この結果は、総務省統計局が公表した結果の抜粋です。詳しい結果内容や全国の結果につきましては、総務省統計局 HP 社会生活基本調査のページをご覧ください。

<https://www.stat.go.jp/data/shakai/2021/index.html>

I 1日の生活時間の配分

1 家事関連時間

- 家事関連時間（「家事」、「介護・看護」、「育児」及び「買い物」をいう。）を男女別にみると、男性は46分、女性は3時間12分（全国は男性が51分、女性が3時間24分）であり、これを平成28年と比べると、男性は2分の増加、女性は5分の減少（全国は男性が7分の増加、女性が4分の減少）となっている。

男女の差は平成28年の2時間33分と比較すると2時間26分に縮小しているが、依然として大きい。

表1 男女別家事関連時間の富山県と全国の比較（平成28、令和3年）一週全体
(時間.分)

	富山県			全国		
	男	女	男女差	男	女	男女差
平成28年	0.44	3.17	△ 2.33	0.44	3.28	△ 2.44
令和3年	0.46	3.12	△ 2.26	0.51	3.24	△ 2.33

- 家事関連時間の内訳を男女別に平成28年と比べると、男性は家事時間が3分増加、買い物時間が1分の減少となっている。一方、女性は介護・看護時間が1分の増加、育児時間が5分、買い物時間が1分減少している。

表2 男女、項目別家事関連時間の富山県と全国の比較（平成28、令和3年）一週全体
(時間.分)

			家事関連時間	家事	介護・看護	育児	買い物
富山県	男	平成28年	0.44	0.20	0.02	0.05	0.17
		令和3年	0.46	0.23	0.02	0.05	0.16
		増減	0.02	0.03	0.00	0.00	△ 0.01
	女	平成28年	3.17	2.22	0.04	0.19	0.32
		令和3年	3.12	2.22	0.05	0.14	0.31
		増減	△ 0.05	0.00	0.01	△ 0.05	△ 0.01
全国	男	平成28年	0.44	0.19	0.02	0.06	0.17
		令和3年	0.51	0.25	0.02	0.06	0.18
		増減	0.07	0.06	0.00	0.00	0.01
	女	平成28年	3.28	2.24	0.06	0.24	0.34
		令和3年	3.24	2.26	0.04	0.21	0.33
		増減	△ 0.04	0.02	△ 0.02	△ 0.03	△ 0.01

- ・ 子供がいる世帯のうち、共働き世帯（夫も妻も有業の世帯をいう。）及び夫が有業で妻が無業の世帯について、夫と妻の生活時間をみると、共働き世帯の夫は、1次活動が10時間35分、2次活動が8時間47分、3次活動は4時間38分で、夫が有業で妻が無業の世帯に比べ、1次活動は33分短く、2次活動は58分長く、3次活動は25分短くなっている。
- ・ 共働き世帯の妻は1次活動が10時間15分、2次活動が9時間54分、3次活動は3時間50分で、夫が有業で妻が無業の世帯に比べ、1次活動は3分短く、2次活動は1時間28分長く、3次活動は1時間26分短くなっている。妻の生活時間は、共働きか否かにより大きな差がみられる。

表3 共働きか否か別生活時間の富山県と全国の比較（平成28、令和3年）一週全体、子供のいる世帯の夫・妻
(時間.分)

			共働き世帯						夫が有業で妻が無業の世帯					
			1次活動	2次活動	仕事等※	家事関連	うち育児	3次活動	1次活動	2次活動	仕事等※	家事関連	うち育児	3次活動
平成28年	富山県	夫	10.11	8.45	8.07	0.38	0.10	5.04	10.31	8.43	7.49	0.54	0.26	4.46
		妻	9.59	10.03	5.46	4.18	0.36	3.57	10.10	7.57	0.05	7.52	2.23	5.52
	全国	夫	10.01	9.14	8.32	0.43	0.14	4.45	10.07	9.07	8.17	0.49	0.20	4.46
		妻	9.59	9.40	4.50	4.51	0.53	4.20	10.17	8.00	0.06	7.55	2.20	5.42
令和3年	富山県	夫	10.35	8.47	7.51	0.56	0.15	4.38	11.08	7.49	6.51	0.58	0.22	5.03
		妻	10.15	9.54	5.44	4.09	0.41	3.50	10.18	8.26	0.11	8.15	1.06	5.16
	全国	夫	10.21	9.05	8.06	0.59	0.19	4.33	10.28	8.45	7.42	1.02	0.25	4.47
		妻	10.20	9.35	4.40	4.56	1.01	4.05	10.38	7.44	0.04	7.40	1.53	5.39
増減	富山県	夫	0.24	0.02	△ 0.16	0.18	0.05	△ 0.26	0.37	△ 0.54	△ 0.58	0.04	△ 0.04	0.17
		妻	0.16	△ 0.09	△ 0.02	△ 0.09	0.05	△ 0.07	0.08	0.29	0.06	0.23	△ 1.17	△ 0.36
	全国	夫	0.20	△ 0.09	△ 0.26	0.16	0.05	△ 0.12	0.21	△ 0.22	△ 0.35	0.13	0.05	0.01
		妻	0.21	△ 0.05	△ 0.10	0.05	0.08	△ 0.15	0.21	△ 0.16	△ 0.02	△ 0.15	△ 0.27	△ 0.03

※「仕事等」とは「通勤・通学」、「仕事」及び「学業」をいう。

- ・ 子供のいる夫婦のうち、6歳未満の子供がいる夫婦の家事関連時間についてみると、夫は1時間44分、妻は6時間15分であり、前回調査から夫と妻の時間差は縮まったものの、依然として大きな差がみられる。夫の家事関連時間について前回調査と比べると、家事時間が10分増加、育児時間が27分増加している。

表4 6歳未満の子供を持つ夫・妻の家事関連時間の富山県と全国の比較（平成28、令和3年）一週全体

※（ ）はH28の値

項目		富山県					全国		
		夫	妻	夫と妻の時間差 (夫－妻)	全国順位 (夫)	全国順位 (妻)	夫	妻	夫と妻の時間差 (夫－妻)
		(時間.分)	(時間.分)	(時間.分)	(位)	(位)	(時間.分)	(時間.分)	(時間.分)
家事関連		1.44 (1.05)	6.15 (7.21)	△ 4.31 (△6.16)	29 (40)	41 (18)	1.54 (1.23)	7.28 (7.34)	△ 5.34 (△6.11)
	家事	0.29 (0.19)	3.12 (3.15)	△ 2.43 (△2.56)	21 (17)	10 (15)	0.30 (0.17)	2.58 (3.07)	△ 2.28 (△2.50)
	介護・看護	0.00 (0.02)	0.01 (0.03)	△ 0.01 (△0.01)	20 (7)	27 (29)	0.01 (0.01)	0.03 (0.06)	△ 0.02 (△0.05)
	育児	1.00 (0.33)	2.38 (3.35)	△ 1.38 (△3.02)	26 (38)	47 (15)	1.05 (0.49)	3.54 (3.45)	△ 2.49 (△2.56)
	買い物	0.15 (0.11)	0.24 (0.28)	△ 0.09 (△0.17)	31 (45)	43 (43)	0.18 (0.16)	0.33 (0.36)	△ 0.15 (△0.20)

2 仕事時間

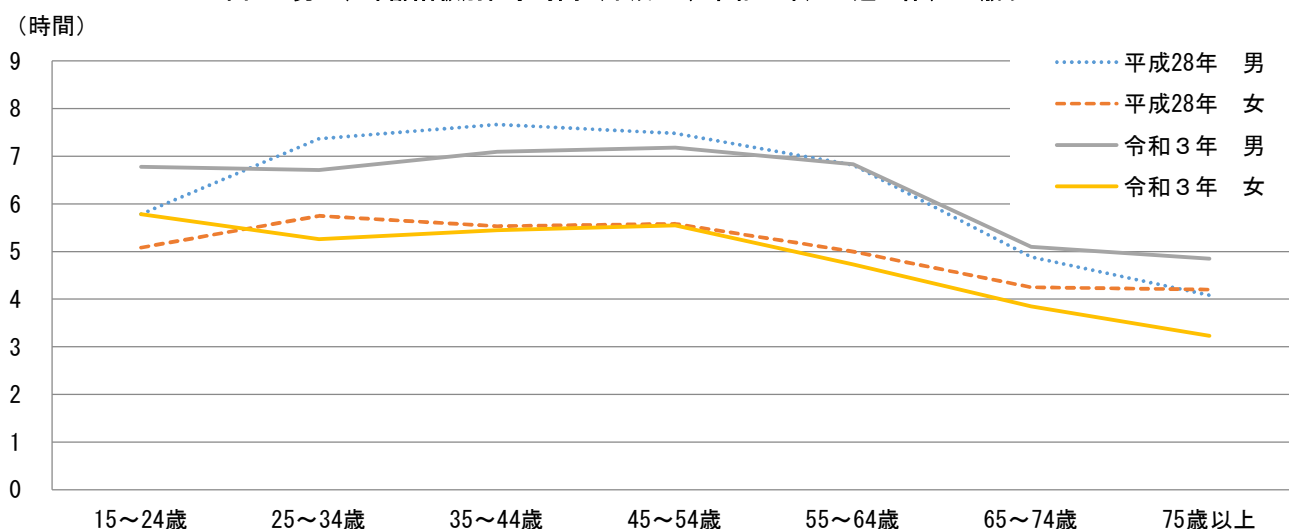
- 有業者の仕事時間についてみると、男性が6時間37分、女性が5時間7分と男性が女性に比べ、1時間30分長くなっている。
平成28年と比べると、男性は14分、女性は8分減少している。

表5 男女別、仕事時間の富山県と全国の比較（平成28、令和3年）一週全体、15歳以上
（時間・分）

		平成28年	令和3年	増減
富山県	総数	6.07	5.55	△ 0.12
	男	6.51	6.37	△ 0.14
	女	5.15	5.07	△ 0.08
全国	総数	5.55	5.40	△ 0.15
	男	6.49	6.27	△ 0.22
	女	4.47	4.42	△ 0.05

- 男女別、年齢階級別に有業者の仕事時間をみると、男女ともに25～34歳では仕事時間が減少しているが、15～24歳の男女、75歳以上の男性では大きく増加している。

図1 男女、年齢階級別仕事時間（平成28、令和3年）一週全体、15歳以上



- 有業者のうち、雇用されている人の仕事時間を雇用形態別にみると、平成28年に比べて男女ともに「正規の職員・従業員」、「正規の職員・従業員以外」の時間が減少している。
また、全国と比べると「正規の職員・従業員」が男性は3分短く、女性は23分長い。

表6 男女、雇用形態別仕事時間の富山県と全国の比較（平成28、令和3年）一週全体、15歳以上

※（ ）はH28の値

	富山県		全国	
	男	女	男	女
	(時間・分)	(時間・分)	(時間・分)	(時間・分)
雇用されている人	6.37 (6.54)	5.11 (5.21)	6.30 (6.53)	4.49 (4.54)
正規の職員・従業員	7.00 (7.22)	6.26 (6.29)	7.03 (7.33)	6.03 (6.16)
正規の職員・従業員以外	4.53 (5.00)	4.03 (4.19)	4.36 (4.57)	3.51 (4.01)
パート	4.30 (2.41)	4.09 (4.16)	4.30 (4.37)	3.48 (3.56)
アルバイト	4.47 (3.39)	2.33 (3.17)	3.22 (3.54)	2.44 (3.07)

3 スマートフォン・パソコンなどの使用状況

- ・ スマートフォン・パソコンなどを使用した人の割合（以下「使用割合」という。）は、男性が 75.6%、女性が 72.7%となっている。男女、年齢階級別にみると、男女ともに 15～19 歳の使用割合が最も高くなっている。

注 1)「スマートフォン・パソコンなど」とは、スマートフォン・パソコンのほか、携帯電話やタブレット型端末を含む。

注 2)「スマートフォン・パソコンなどの使用」とは、移動中にスマートフォンを使用して音楽を聴いたり。仕事中にパソコンを使ったりするなどの使用をいう。ただし、平成 28 年調査での「スマートフォン・パソコンなどの使用」は、学業や仕事以外で使用情况の数値である。

注 3)「スマートフォン・パソコンなどの使用割合」とは、人口に占めるスマートフォン・パソコンなどを使用した人の割合を算出。

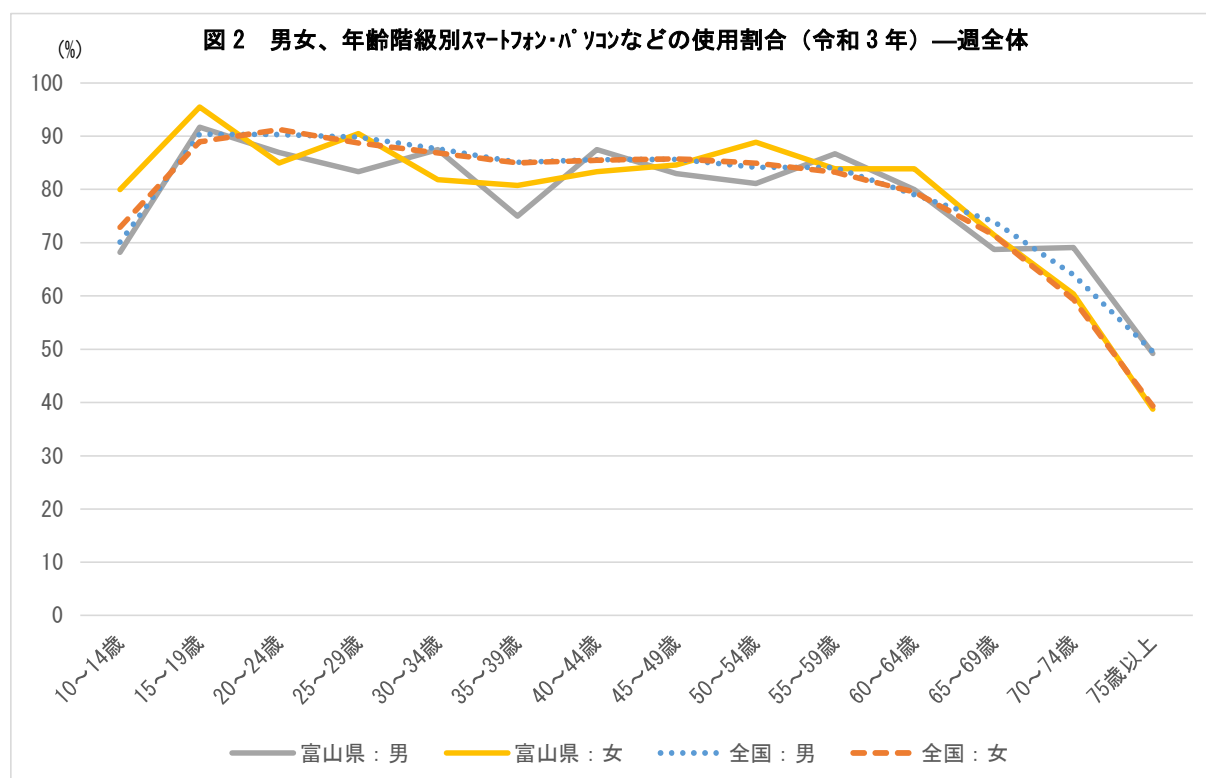


表 7 男女、年齢階級別スマートフォン・パソコンなどの使用割合の富山県と全国の比較（平成 28 年、令和 3 年）一週全体（％）

	富山県		全国	
	男	女	男	女
総数	75.6 (54.9)	72.7 (52.5)	78.1 (61.9)	74.2 (58.4)
10～14歳	68.2 (58.3)	80.0 (65.2)	70.1 (59.8)	72.9 (58.4)
15～19歳	91.7 (88.5)	95.5 (91.7)	90.4 (86.8)	89.0 (87.2)
20～24歳	87.0 (77.3)	85.0 (84.2)	90.3 (88.4)	91.2 (91.5)
25～29歳	83.3 (87.5)	90.5 (90.9)	89.8 (86.5)	88.7 (90.3)
30～34歳	87.5 (88.9)	81.8 (80.0)	87.6 (85.5)	86.9 (88.4)
35～39歳	75.0 (71.9)	80.8 (90.0)	85.1 (83.7)	85.0 (85.9)
40～44歳	87.5 (71.4)	83.3 (84.6)	85.6 (79.7)	85.5 (83.3)
45～49歳	82.9 (78.4)	84.6 (75.0)	85.6 (73.9)	85.8 (79.7)
50～54歳	81.1 (48.4)	88.9 (71.0)	84.2 (67.9)	84.9 (74.0)
55～59歳	86.7 (56.7)	83.9 (58.1)	84.1 (60.0)	83.3 (61.4)
60～64歳	80.0 (41.2)	83.9 (44.4)	79.0 (46.7)	79.5 (44.7)
65～69歳	68.8 (32.6)	71.4 (24.0)	73.9 (37.8)	71.4 (31.0)
70～74歳	69.0 (20.0)	60.4 (11.4)	64.0 (29.0)	59.4 (20.9)
75歳以上	49.2 (5.5)	38.7 (4.6)	49.5 (15.4)	39.3 (7.7)

※（ ）はH28の値

4 主な行動の平均時刻

表 8 男女、主な行動別平均時刻の富山県と全国の比較(令和 3 年)ー平日、10 歳以上(出勤時刻及び仕事からの帰宅時刻を除く)

平均時刻(平日)	富山県						全国		
	総数		男		女		総数	男	女
	平均時刻	順位	平均時刻	順位	平均時刻	順位	平均時刻	平均時刻	平均時刻
起床時刻	(時:分) 6:24	(位) 5	(時:分) 6:36	(位) 19	(時:分) 6:13	(位) 3	(時:分) 6:38	(時:分) 6:43	(時:分) 6:33
朝食開始時刻	6:56	1	6:47	2	7:03	2	7:11	7:05	7:17
出勤時刻(有業者)	8:23	43	8:13	46	8:35	15	8:20	8:02	8:44
仕事からの帰宅時刻(有業者)	18:22	29	19:05	37	17:28	20	18:34	19:08	17:47
夕食開始時刻	18:50	22	18:55	17	18:45	23	18:58	19:07	18:49
就寝時刻	22:44	10	22:49	17	22:40	4	23:04	23:06	23:02

(1) 平均起床時刻

- 平均起床時刻は 6 時 24 分で全国と比べると 14 分早く、男性は 6 時 36 分で全国第 19 位、女性は 6 時 13 分で全国第 3 位となった。

うち有業者の平均起床時刻を曜日別にみると、平日と比較して土曜日は 24 分遅く、日曜日は 50 分遅かった。いずれの曜日をみても、全国と比べて起床時刻が早かった。

表 9 男女、曜日別の平均起床時刻の富山県と全国の比較(令和 3 年)ー15 歳以上(有業者)

	富山県						全国		
	総数		男		女		総数	男	女
	平均時刻	順位	平均時刻	順位	平均時刻	順位	平均時刻	平均時刻	平均時刻
平日	(時:分) 6:25	(位) 13	(時:分) 6:34	(位) 24	(時:分) 6:14	(位) 9	(時:分) 6:35	(時:分) 6:39	(時:分) 6:31
土曜日	6:49	6	6:54	7	6:43	6	7:10	7:14	7:04
日曜日	7:15	23	7:27	28	7:00	16	7:25	7:29	7:20

(2) 仕事からの平均帰宅時刻

- 有業者の仕事からの平均帰宅時刻は 18 時 22 分で全国平均と比べると 12 分早く、男性は 19 時 5 分で全国第 37 位、女性は 17 時 28 分で全国第 20 位となった。

うち、「独身期」、「子供のいない夫・妻」及び「子育て期の夫・妻」の別により仕事からの平均帰宅時刻をみると、「子育て期の夫・妻」の平均帰宅時刻で男女差が最も大きかった。また、男性は「子供のいない夫」より「子育て期の夫」の方が帰宅時刻が遅く、女性は「子供のいない妻」より「子育て期の妻」の方が帰宅時刻が早かった。

表 10 男女、ライフステージ別仕事からの平均帰宅時刻の富山県と全国の比較(令和 3 年)ー平日、15 歳以上(有業者)

	富山県						全国		
	総数		男		女		総数	男	女
	平均時刻	順位	平均時刻	順位	平均時刻	順位	平均時刻	平均時刻	平均時刻
独身期	(時:分) 19:05	(位) 39	(時:分) 19:38	(位) 42	(時:分) 18:08	(位) 15	(時:分) 19:02	(時:分) 19:15	(時:分) 18:46
子供のいない夫・妻	18:26	42	18:50	39	17:54	43	18:08	18:35	17:26
子育て期の夫・妻	18:11	16	19:22	25	16:48	20	18:33	19:34	16:54

※独身期…子供、配偶者のいない者

子供のいない夫・妻…子供はいないが配偶者がいる者

子育て期の夫・妻…配偶者と 30 歳未満の無業の子供がいる者

Ⅱ 1年間の主な生活行動

1 学習・自己啓発・訓練

行動者数は308千人、行動者率は33.4%（全国39.6%）

- ・ 行動者率は、平成28年（34.3%）と比較して、0.9ポイント低下しており、15歳以上の年齢階級別では、15～44歳の階級で上昇している。種類別にみると、「パソコンなどの情報処理」が2.7ポイント上昇している（10.5%→13.2%）。

図1-1 「学習・自己啓発・訓練」の年齢階級別行動者率（平成28、令和3年）—15歳以上

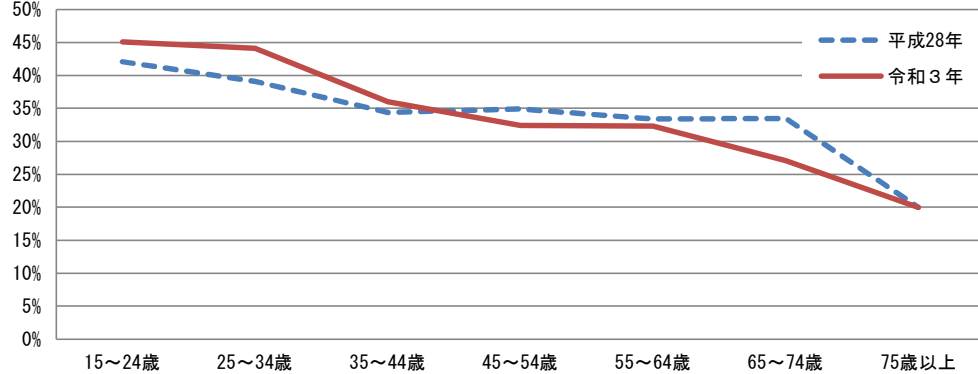
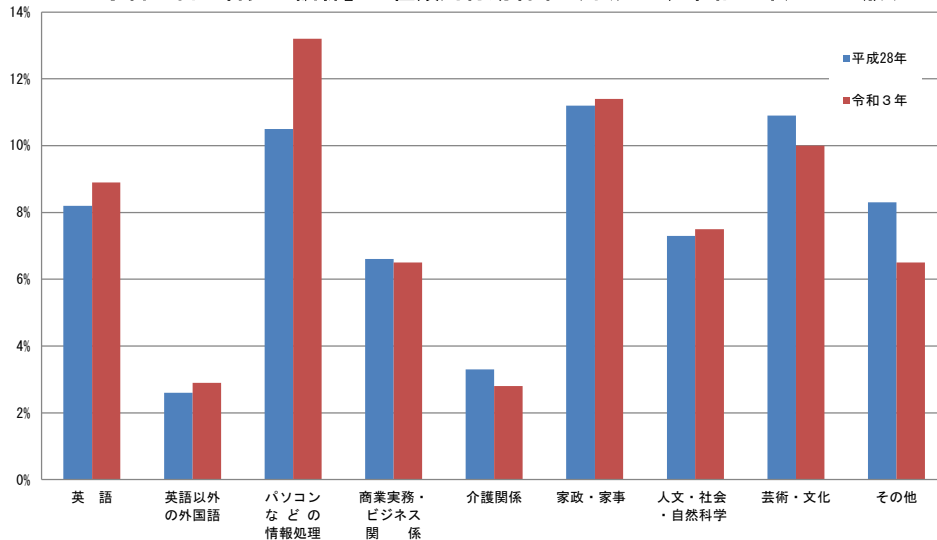
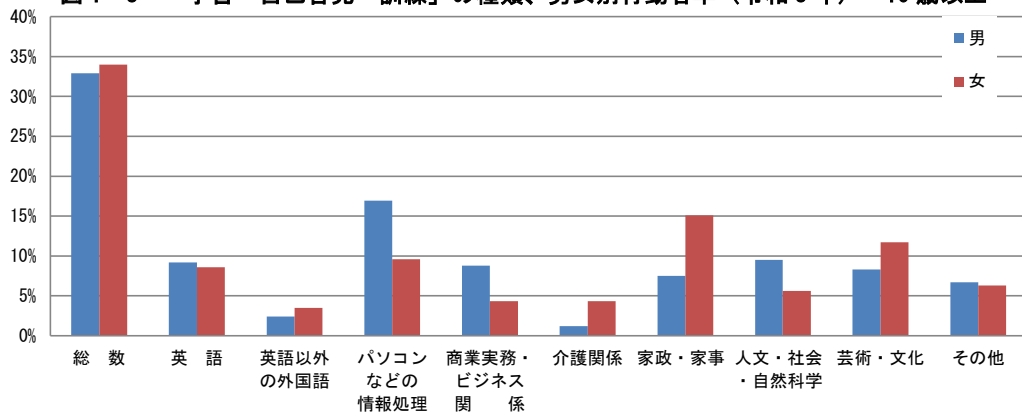


図1-2 「学習・自己啓発・訓練」の種類別行動者率（平成28、令和3年）—10歳以上



- ・ 男女別の行動者率は、男性が32.9%、女性が34.0%であり、女性の方が1.1ポイント高くなっている。これを種類別でみると、男性は「パソコンなどの情報処理」が16.9%と最も高く、次いで「人文・社会・自然科学」が9.5%となっている。女性は「家政・家事」が15.1%と最も高く、次いで「芸術・文化」が11.7%となっている。

図1-3 「学習・自己啓発・訓練」の種類、男女別行動者率（令和3年）—10歳以上



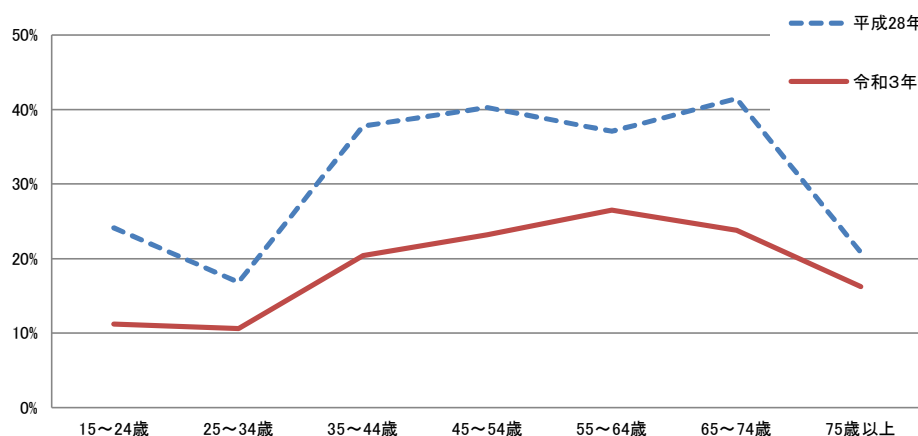
※「学習・自己啓発・訓練」には、社会人の職場研修や、児童・生徒・学生が学業（授業、予習、復習）として行うものは除き、クラブ活動や部活動は含む。

2 ボランティア活動

行動者数は 180 千人、行動者率は 19.5%（全国 17.8%）

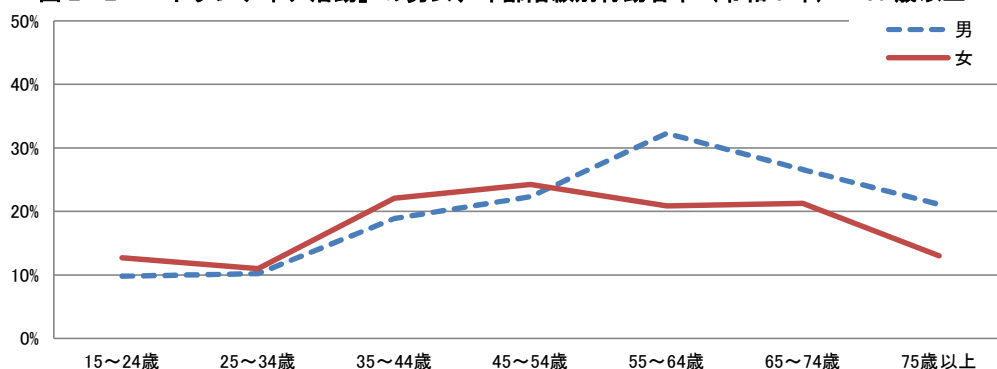
- ・ 行動者率は、平成 28 年（32.4%）と比較して、12.9 ポイント低下しており、15 歳以上のすべての年齢階級で低下している。

図 2-1 「ボランティア活動」の年齢階級別行動者率（平成 28、令和 3 年）－15 歳以上



- ・ 男女別の行動者率は、男性が 21.0%、女性が 18.1%（全国は男性 18.2%、女性 17.5%）となっており、15 歳以上の年齢階級別にみると、男性は 55～64 歳、女性は 45～54 歳で最も高くなっている。

図 2-2 「ボランティア活動」の男女、年齢階級別行動者率（令和 3 年）－15 歳以上



- ・ 種類別の行動者率を男女別でみると、男女ともに「まちづくりのための活動」が最も高く（男性 11.1%、女性 8.0%）、次いで男性は「安全な生活のための活動」、女性は「子供を対象とした活動」となっている。

図 2-3 「ボランティア活動」の種類、男女別行動者率（令和 3 年）－10 歳以上

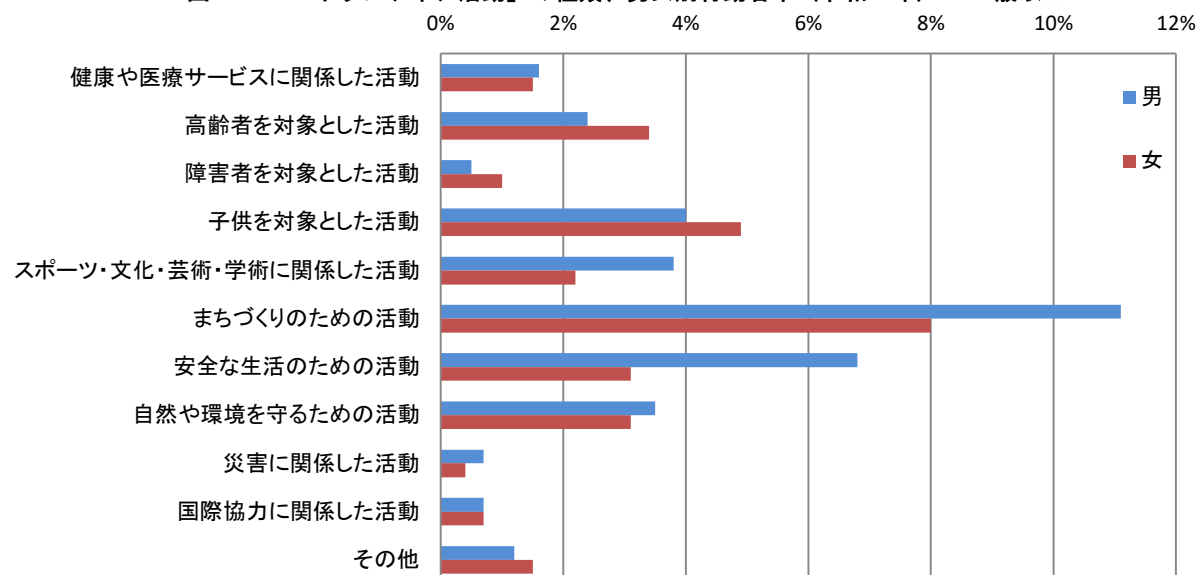


表1 「ボランティア活動」の種類別行動者率（平成28、令和3年）－10歳以上

(%)

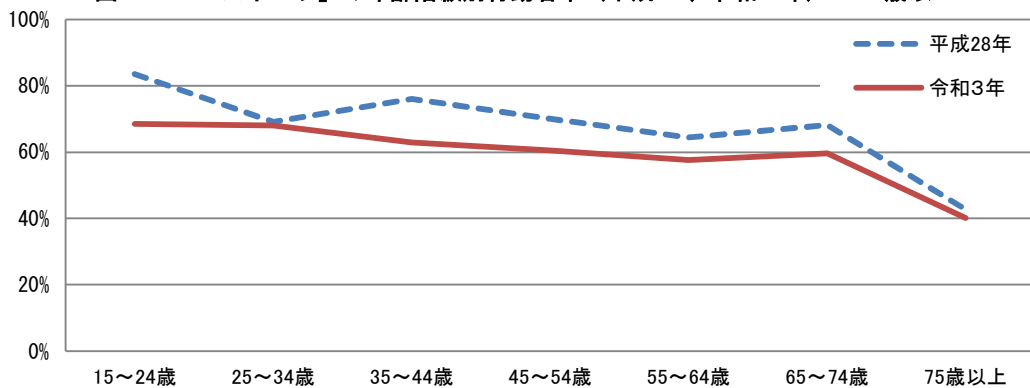
		総数	健康や医療サービスに関係した活動	高齢者を対象とした活動	障害者を対象とした活動	子供を対象とした活動	スポーツ・文化・芸術・学術に関係した活動	まちづくりのための活動	安全な生活のための活動	自然や環境を守るための活動	災害に関係した活動	国際協力に関係した活動	その他
富山県	平成28年	32.4	2.4	5.5	1.2	8.7	5.1	16.7	7.9	6.2	1.1	0.8	2.6
	令和3年	19.5	1.6	2.9	0.7	4.4	3.0	9.5	4.9	3.3	0.6	0.7	1.4
全国	平成28年	26.0	2.9	3.8	1.5	8.4	3.7	11.3	5.0	4.0	1.5	0.9	2.6
	令和3年	17.8	2.1	2.4	0.9	4.6	2.8	7.4	3.1	3.0	0.8	0.8	2.0

3 スポーツ

行動者数は551千人、行動者率は59.7%（全国66.5%）

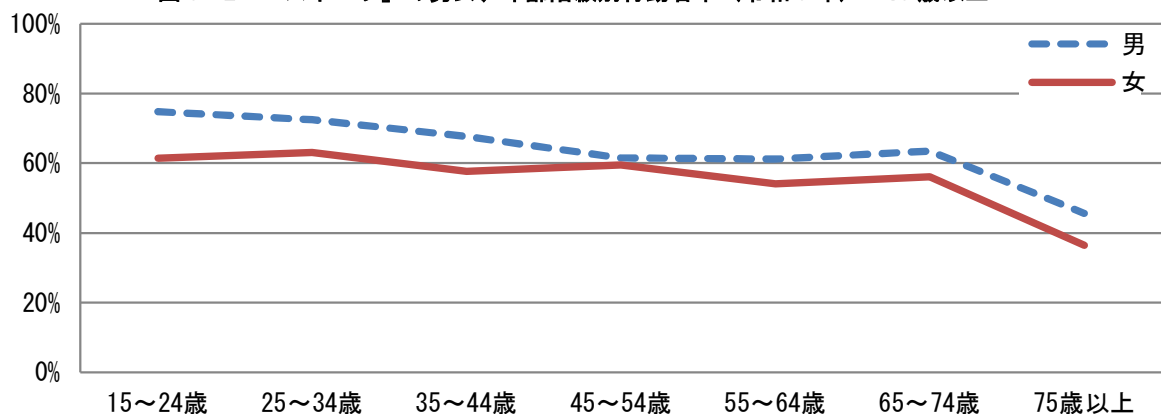
- ・ 行動者率は、平成28年（67.9%）と比較して、8.2ポイント低下しており、15歳以上のすべての年齢階級で低下している。

図3-1 「スポーツ」の年齢階級別行動者率（平成28、令和3年）－15歳以上



- ・ 男女別の行動者率は、男性が64.5%、女性が55.1%（全国は男性69.9%、女性63.3%）となっており、15歳以上のすべての年齢階級で、男性の方が女性より高くなっている。

図3-2 「スポーツ」の男女、年齢階級別行動者率（令和3年）－15歳以上



- ・ 種類別の行動者率を男女別でみると、男女ともに「ウォーキング・軽い体操」が最も高く（男性34.7%、女性39.5%）、次いで男性は「ジョギング・マラソン」、女性は「器具を使ったトレーニング」となっている。

図 3-3 「スポーツ」の種類、男女別行動者率（令和 3 年）－10 歳以上

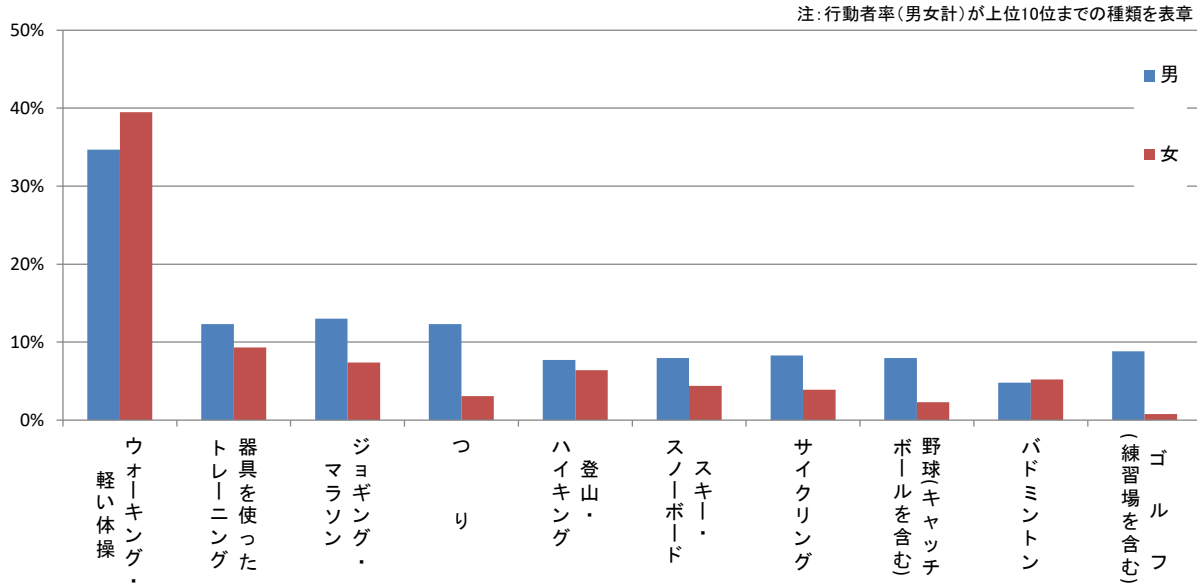


表 2 「スポーツ」の富山県と全国との行動者率の比較及び全国順位（平成 28、令和 3 年）－10 歳以上
※（ ）はH28の値

	富 山 県		全 国
	行動者率	全国順位	行動者率
	%	位	%
ウォーキング・軽い体操	37.2 (40.9)	39 (17)	44.3 (41.3)
器具を使ったトレーニング	10.8 (13.4)	35 (32)	12.9 (14.7)
ジョギング・マラソン	10.2 (12.9)	18 (8)	11.1 (12.1)
つり	7.6 (9.2)	33 (23)	7.8 (8.7)
登山・ハイキング	7.0 (10.8)	21 (10)	7.7 (10.0)
スキー・スノーボード	6.2 (9.6)	4 (2)	3.2 (5.4)
サイクリング	6.1 (7.2)	26 (16)	8.2 (7.9)
野球(キャッチボールを含む)	5.1 (7.7)	39 (9)	6.3 (7.2)
バドミントン	5.0 (6.8)	41 (16)	6.1 (6.7)
ゴルフ(練習場を含む)	4.7 (7.4)	38 (21)	6.9 (7.9)
水泳	4.5 (8.8)	33 (28)	5.7 (11.0)
バスケットボール	4.2 (3.6)	9 (38)	3.6 (4.3)
ボウリング	4.2 (14.4)	33 (6)	5.1 (12.7)
サッカー(フットサルを含む)	3.8 (4.5)	37 (38)	4.7 (6.0)
卓球	3.8 (7.0)	38 (11)	4.9 (6.8)
ヨガ	3.7 (—)	38 (—)	5.5 (—)
テニス	2.8 (4.3)	30 (24)	3.4 (5.0)
バレーボール	2.3 (3.6)	47 (44)	3.5 (4.5)
ソフトボール	1.4 (3.2)	26 (19)	1.5 (2.7)
グラウンドゴルフ	1.3 (—)	36 (—)	1.7 (—)
柔道	0.6 (0.6)	2 (14)	0.4 (0.6)
剣道	0.4 (0.9)	29 (1)	0.5 (0.6)
その他のスポーツ	5.1 (6.7)	5 (13)	4.6 (6.3)

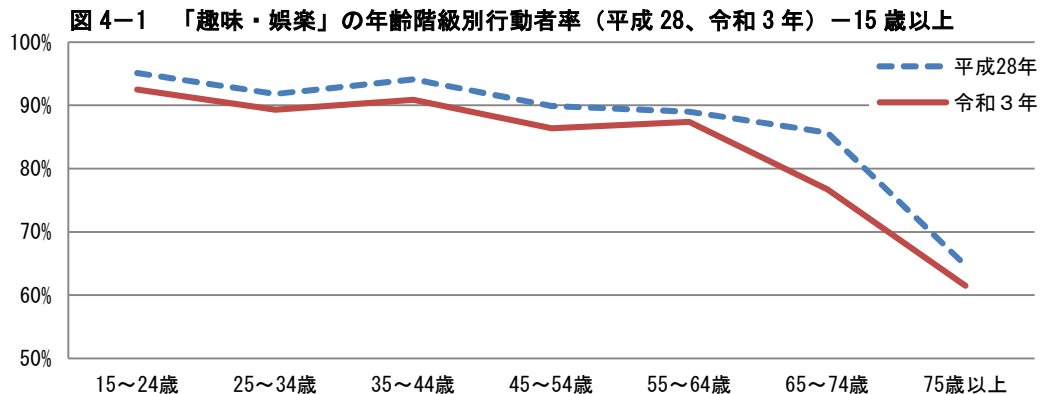
※「グラウンドゴルフ」「ヨガ」は令和 3 年に固定項目に追加

※「スポーツ」には、児童・生徒・学生が体育の授業で行うものは除き、クラブ活動や部活動は含む。

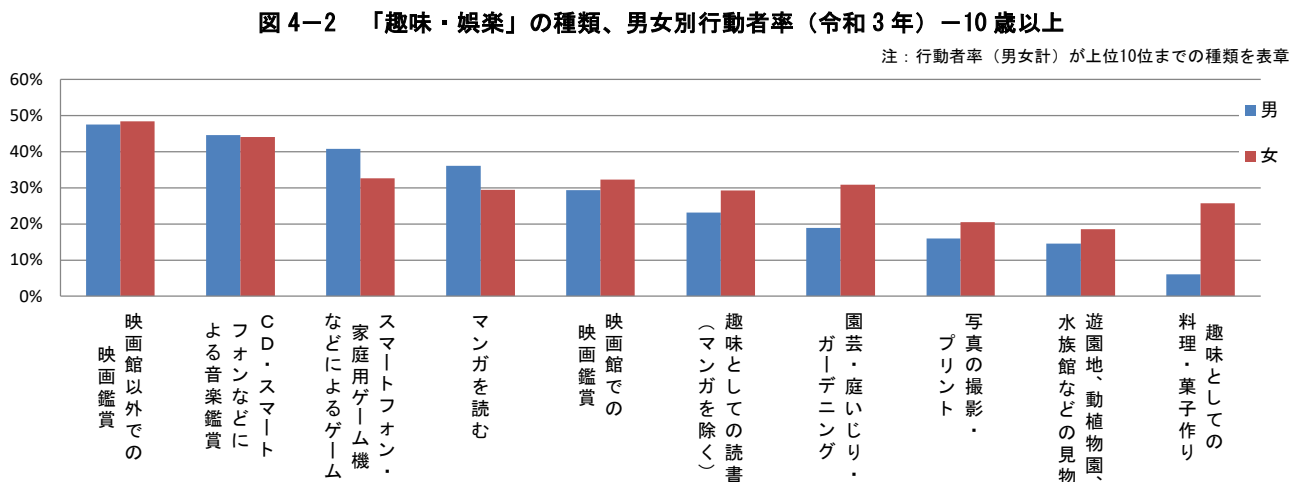
4 趣味・娯楽

行動者数は 761 千人、行動者率は 82.6%（全国 86.3%）

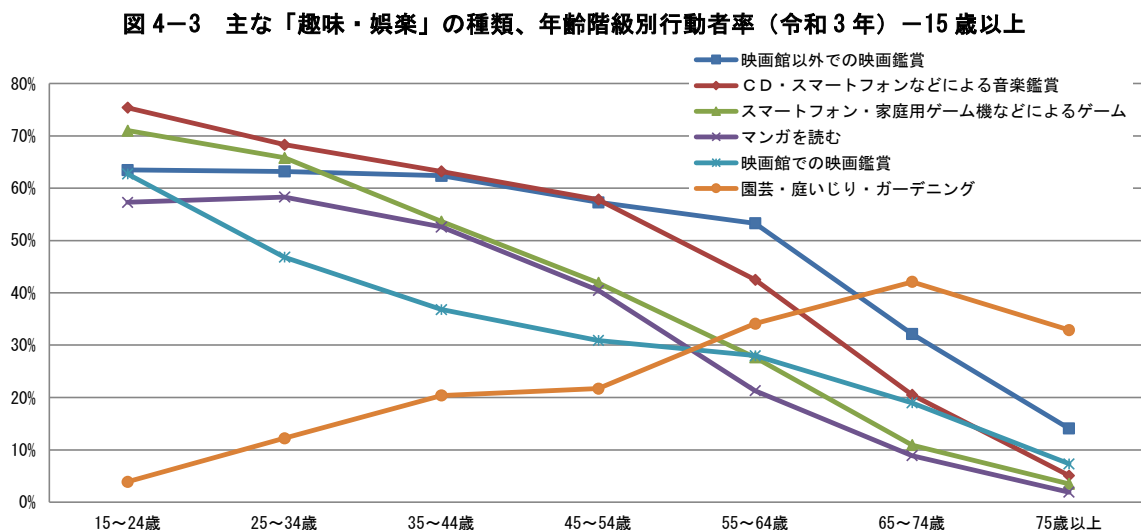
- ・ 行動者率は、平成 28 年（87.0%）と比較して、4.4 ポイント低下しており、15 歳以上のすべての年齢階級で低下している。



- ・ 種類別の行動者率を男女別でみると、男女ともに「映画館以外での映画鑑賞」が最も高く（男性 47.6%、女性 48.4%）、次いで男女ともに「CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞」となっている。



- ・ 主な種類別行動者率を 15 歳以上の年齢階級別にみると、「スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム」「映画館での映画鑑賞」などは、年齢階級が低いほど高く、「園芸・庭いじり・ガーデニング」は、年齢階級が高いほど高い傾向となっている。

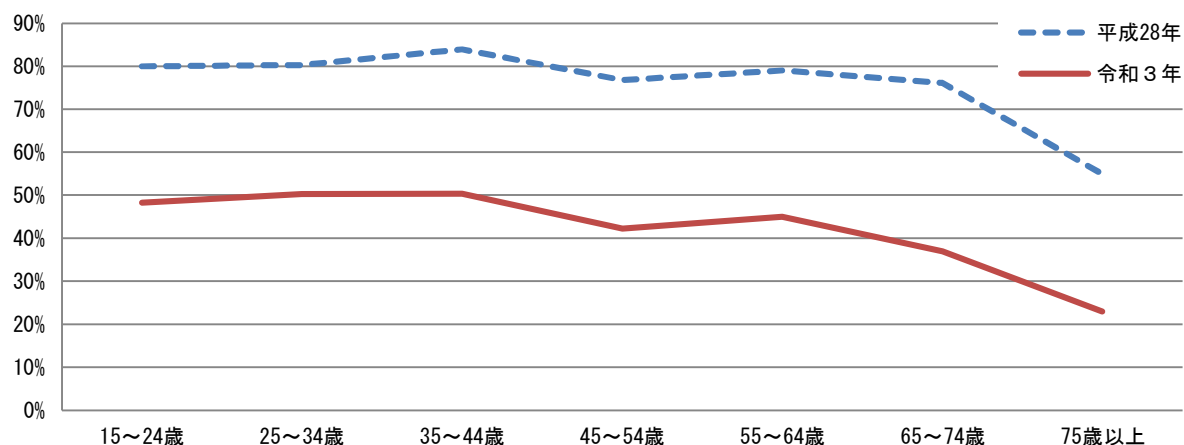


5 旅行・行楽

行動者数は 379 千人、行動者率は 41.1%（全国 49.5%）

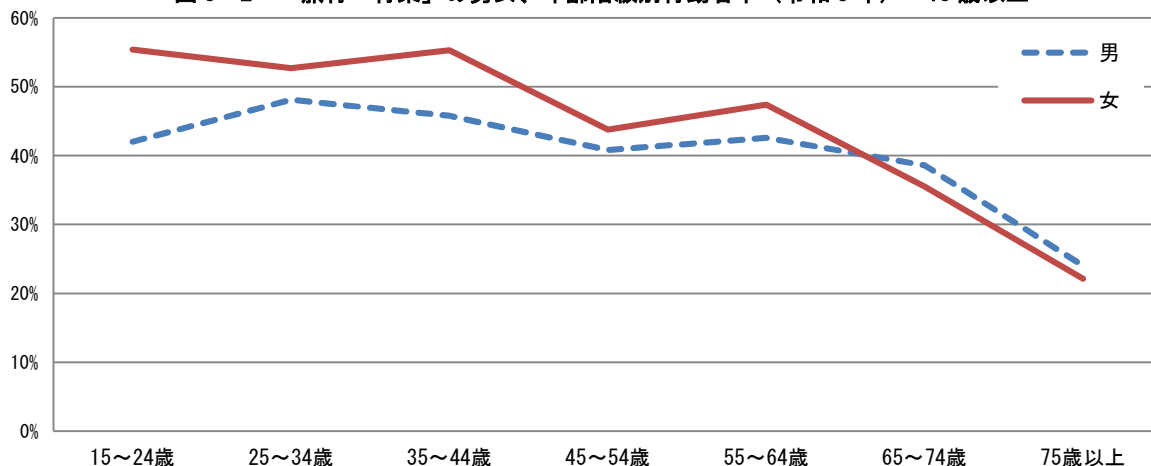
- ・ 行動者率は、平成 28 年（76.1%）と比較して 35.0 ポイントの大幅な低下となっており、15 歳以上のすべての年齢階級で低下している。

図 5-1 「旅行・行楽」の年齢階級別行動者率（平成 28、令和 3 年）－15 歳以上



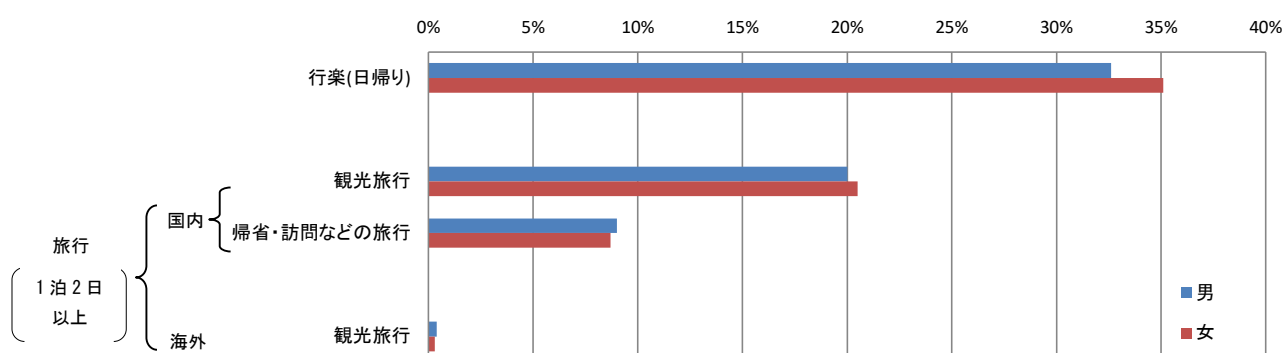
- ・ 男女別の行動者率は、男性が 40.3%、女性が 41.9%（全国は男性 48.9%、女性 50.1%）となっており、15 歳以上の年齢階級別にみると、64 歳以下で女性の方が男性より高くなっている。

図 5-2 「旅行・行楽」の男女、年齢階級別行動者率（令和 3 年）－15 歳以上



- ・ 種類別の行動者率を男女別でみると、男女ともに「行楽（日帰り）」が最も高く（男性 32.6%、女性 35.1%）、次いで男女ともに「観光旅行（国内）」となっている。これらについては、女性の方が男性より高くなっている。

図 5-3 「旅行・行楽」の種類、男女別行動者率（令和 3 年）－10 歳以上



【富山県の行動者率が全国 10 位以内の項目一覧表】

参考

※（ ）はH28の値

区 分	項 目	富 山 県		全 国
		行動者率	全国順位	行動者率
ボ ラ ン 活 動 テ ィ ア	安全な生活のための活動	% 4.9 (7.9)	位 4 (3)	% 3.1 (5.0)
	国際協力に関係した活動	0.7 (0.8)	10 (14)	0.8 (0.9)
ス ポ ー ツ	柔道	0.6 (0.6)	2 (14)	0.4 (0.6)
	スキー・スノーボード	6.2 (9.6)	4 (2)	3.2 (5.4)
	バスケットボール	4.2 (3.6)	9 (38)	3.6 (4.3)
趣 味 ・ 娯 楽	茶道	1.3 (2.9)	1 (2)	0.8 (1.6)
	美術鑑賞	13.1 (24.2)	5 (2)	11.4 (19.4)
	コンサートなどによるクラシック音楽鑑賞	4.2 (9.9)	6 (10)	3.9 (10.1)
	映画館での映画鑑賞	30.9 (40.3)	9 (9)	29.8 (39.6)